



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2012-2013 年度 No. 3 1

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2012-2013 年度 会長 河合耕一、幹事 上田昭二

2012-2013 年度 RI テーマ



「奉仕を通じて 平和を」

(田中作次会長)

例 会 記 録

第 1 6 5 7 回例会

平成 2 5 年 2 月 6 日(水) 井波文化センター

1. 点 鐘 会長
2. 国歌「君が代」斉唱
3. ソング：奉仕の理想
4. ゲスト：Robert Burton さん



5. 月結婚記念日：木村会員(11 日：欠席)、河合会員(24 日)



6. 月誕生日：坂井会員(13 日)、高瀬会員(14 日)



7. 米山奨学金授与：高源さん「この前から、心を痛めた

事と嬉しかったことがあります。初めは、アルジェリアのテロでたくさんの日本人の方が亡くなられたこと、後は、修士論文が最終地点に差し掛かり、指導教官の高木先生に本当に細かく親切にチェックを受けたことです。そして、皆さんと顔を合わせ、元気ももらいました。」

8. 会長の時間：長谷川総一郎会員が、気力・体力の限界ということで退会された。大河ドラマ「八重の桜」で、「ならぬものはならぬ」が出てくる。今、柔道で「体罰」問題が出て来ている。指導する立場で「叱咤激励」は当たり前、だが、その裏側に「体罰」が。昔から、当然いろいろあっただろうが、問題にされている。いろいろ意見を言いたくても、これに賛成したとされてはいけいないので、我慢している人も多いのでは。TPP などでも、農村地域で賛成意見を言えないのに、似ている。余りにマスコミも過激に言い過ぎると、コーチなど指導者のなり手がなくなるのでは。自分の思いを発信すべきだが。そこで、体罰か、叱咤激励か、我々は「四つのテスト」に照らし合わせて、行動したい。
9. 理事会・幹事報告：前回理事会報告①東日本大震災復興支援の一環で、仙台空港にロータリークラブのバナーを掲げ、モニュメントを作成する予定で各クラブに 1 万円の寄付の依頼が来ており、承認。②日本人最初の RI 会長、東ヶ崎潔氏にゆかりのある国際基督教大学に会館を作る計画があり、寄付依頼。個人で対応と

いうことで承認。③長谷川総一郎会員は、1月31日付で退会を承認。④得永忠雄君の入会が承認された。入会式は、本人の相談し、3月を予定。幹事報告①確定申告用寄付金領収書配布(R財団、米山奨学会)②IM実行委員会、昨晚(5日)開催、詳細は後程高瀬実行委員長より。③3RC合同例会、当クラブホスト：2月27日(水)午後6時、三楽園。アトラクションとして、水島会員夫人にお願いした。出欠確認も。④ロータリー手帳の申し込み、受け付け。⑤メイクアップ希望者は、他クラブ例会変更を事務局に確認を。⑥当クラブの例会変更、当初20日、**砺波ロイヤルホテル**で開催予定だったが、ホテルが休館のため、前の週**13日**(来週)に変更。**20日は、文化センター**(エイトホールは確定申告のため使用できず)の2階研修室を使用して、IMのリハーサルを開催。間違いのないように！



10. 委員会報告：①広報委員会(助田委員長)：「ロータリーの友」紹介。横書き、p. 19-21に「平和」をテーマに9人の会員の意見が掲載、ご一読を。②R財団(斎藤委員長)：2月3日、R財団補助金申請に関するセミナーが開催、事務局阿部さんと出席。今年度、加賀・能登・富山県の地区内3か所で開催。当日24クラブ出席。内14クラブは、次年度役員が出席。今後は、次年度の事業に対する申請を行う意味から、次年度役員を派遣すべき。多くのクラブで事務局が出席していたが、これも必要なこと。この申請のあり方等に当クラブとしてどう対応するかは、今後吟味すべき。③IM実行委員会(高瀬委員長)：昨日の委員会で、各自の役割分担を決めた。2階受付と1階での出迎えが大事。来週、砺波ロイヤルホテルで詳細を決める。当日は、交通広場、正午に出発。④出席委員会：本日19名中16名出席(84.21%)。1月出席報告、9日出16M1:85%、16日出16:80%、23日出17M1:90%、30日出14M1:75%。月平均82.5%

11. ニコニコBOX(SAA：本日4名14000円、米

山1名)

河合会長：結婚記念日38回目です。先日長男に2人目の孫が生まれました。円とかいて、まどかという名前の女の子でした。

高瀬会員：「人生70、古来稀なり」古希になりました。これからは少しづつスピードを緩め「減速人生」を心がけたいと思っています。

坂井会員：誕生日プレゼント、有難うございます。52歳になります。

荒木会員：「立春」と聞いただけで、暖かく、心穏やかになりますね。東京は雪で大騒ぎのようです。背丈以下は大雪と言わない。

中島会員：ロバート・バートンさん、ようこそ。ショートスピーチよろしくお願いします。

卓話「About Australia and my impressions of Japan and Nanto」Robert Burton さん



高瀬会員(紹介者)：ロバート・バートンさんは、豪州のかたです。世界理解月間にちなんで、井波中学校のALTのデボラ・バートンさんに卓話をお願いに行ったら、彼女の旦那さんのロバートさんの方が話がうまいと紹介された。お二人は、2年前1か月ほど日本を旅行されて、大変気に入ったそうで、奥さんがALTとして日本に派遣されることが決まって、二人で来日された。旦那さんのロバートさんの職業は警察官で2年間という長い休暇をとって来日された。



Robert Burton : 日本には以前来たが、また来たいと思っていた。東日本大震災があって、大津波で大勢被災された日本で、協力して復興しているニュースに感動していた。奥さんの配置が、Nanto と聞いて、どこか全然知らなかった。しかし、来てみて、自分の故郷に似ていた。美しい景色が。

私の趣味は、写真(卓話もパソコンでスライドショー：プロジェクターと相性が悪く、パソコンの小さい画面でした)とか、ゴルフ。ゴルフは奥さんと一緒にラウンド。

豪州は日本の 20 倍の土地、人口は日本が 1 億 2 千万人なのに、2200 万人。豪州の 70% は無人地帯(砂漠や山)。雨が降らず、砂漠では気温 55℃ にもなる。海岸は素晴らしく、魚釣りやボート、サーフィンができる。首都メルボルンは人種のるつぼ、150 種の人が住んでいる。食べ物も、日中米伊仏など豊富。学校でもいろんな外国語を学べる。自分はドイツ語を勉強したので、日本では通用しない。メルボルンでは、4 万人の日本人がおり、安い料金のゴルフ場がたくさんあるので、日本人がたくさんプレーをしている。

南砺市に来て、いろいろトライをしている。納豆を初めて食べた時はこんな顔(変顔)。また、雪は初めてで大変感動、映画のセットの中の様だ。この人は皆親切で、大変嬉しい。寿司屋、お茶などにも誘われた。この親切さは忘れることができない。豪州はまだ建国 200 年あまり、日本は数千年、歴史あるものが多い。日本に来て布団は初めて、慣れなくて、最初は腰が痛かった。また、玄関で靴を脱ぐことも初めて。日本語は、漢字・ひらがな・カタカナといろいろあり、大変難しい。町の看板が読めない。習慣は違うが、親切さは共通している。これからも、日豪の友好に役立ちたい。皆さんが豪州に来られることがあれば、

是非案内したい。(卓話は、高瀬会員の同時通訳でした)



・会員からの質問に対し

現在は、お子さんはおられず、夫婦で高瀬の住宅に。

ロバートさんは、普段は個人的に、英会話のレッスンをしてられるそうです。

(参考)ロバートさんの撮影された画像の紹介

